

南ア月報
(2021年4月)

【内政】

- 国家的災害事態の延長
- 2021年統一地方選挙投票日の発表
- COVID-19 予防接種健康被害無過失補償制度の創設
- ラマポーザ ANC 党首のゾンド調査委員会出席
- ズールー女王の逝去に際してのラマポーザ大統領による弔辞

【外政】

- ラマポーザ大統領の SADC ダブルトロイカ臨時首脳会合出席
- ラマポーザ大統領とサルヴァ・キール南スーダン大統領の会談
- デビー・チャド大統領の死去に関するラマポーザ大統領声明

【経済】

<経済指標>

- 消費者物価指数
- 為替レート
- 製造業生産高
- 鉱業生産高

<出来事>

- アスペン社工場で J&J 社製ワクチンの生産を開始
- 新開発銀行が南ア経済再建のため 10 億ドルの融資を承認
- 高齢者向け電子ワクチンデータシステムの開始を発表

【警備】

- 南ア治安情勢（路上に設置された突起物によるパンク及び修理中の強盗事件）

1 内政

●国家的災害事態の延長

14日、南ア政府は国家的災害事態 (the national state of disaster) の1ヵ月延長 (2021年5月15日まで) を発表した。

●2021年統一地方選挙投票日の発表

22日、ラマポーザ大統領による統一地方選挙の投票日に関する選挙管理委員会 (IEC) による声明が発出され、2021年の統一地方選挙は10月27日 (水) に行われることとなった。

●COVID-19 予防接種健康被害無過失補償制度の創設

22日、ドラミニ=ズマ協調統治・伝統業務大臣名でロックダウン警戒レベル1の規制の官報が発行され、COVID-19 予防接種健康被害無過失補償制度の創設について追加された。本制度の目的は、指定された南ア国内の施設で、指定された COVID-19 ワクチンの投与により、予防接種健康被害の結果、損害を被った人が迅速かつ容易に補償を受けられるようにすることとされている。

●ラマポーザ ANC 党首のゾンド調査委員会出席

28~29日、ラマポーザ大統領は、ANC 党首として、ゾンド調査委員会 (the Judicial Commission of Inquiry Into Allegations of State Capture) に出席し、ANC の行動に関する問題等について証言を行った。ラマポーザ大統領は、以前より、自らがゾンド調査委員会における ANC による説明を主導すると明確な姿勢を表明しており、5月13日~14日には、大統領として再度同委員会に出席する予定である。

●ズールー女王の逝去に際してのラマポーザ大統領による弔辞

29日、ズールー王国の摂政である Shiyiwe Mantfombi Dlamini 女王が逝去した。これは先月 (3月12日) の同王国国王の逝去に続くものであった。30日、ラマポーザ大統領は声明を発出し、個人として、また政府とすべての南ア国民を代表し、王室とズールー族の人々に心からの哀悼の意を表する旨述べた。

2 外政

●ラマポーザ大統領の SADC ダブルトロイカ臨時首脳会合出席

8日、ラマポーザ大統領は、モザンビークで開催された SADC ダブルトロイカ臨時首脳会合に出席した。同会合は、3月に発生したカーボ・デルガード州パルマ郡におけるテロ組織による襲撃事件を受けて招集された。同会合には、モザンビーク、ボツワナ、マラウイ、ジンバブエ、タンザニアの大統領も出席した。採択されたコミュニケは、凶悪な攻撃が繰り返され続けてはならない旨最も強い言葉でテロ攻撃を非難した。さらに、同コミュニケは、SADC 組織技術チームをモザンビークに即時派遣することを要請した。

●ラマポーザ大統領とサルヴァ・キール南スーダン大統領の会談

17日、ラマポーザ大統領は、南アを訪問中のサルヴァ・キール南スーダン大統領と会談した。両大統領は、再活性化された衝突解決合意 (R-ARCSS) の実行や農業、観光、鉱業、エネルギー及びサービス等両国が共有する経済的機会に関して話し合った。

●デビー・チャド大統領の死去に関するラマポーザ大統領声明

21日、南ア大統領府は、「デビー・チャド大統領の死を招いた暴力を糾弾する」と題された声明を発出した。ラマポーザ大統領は、南ア政府と国民を代表し、死去したデビー大統領の家族、チャド政府及び国民に衷心よりお悔やみを伝えた。さらに、同大統領は、武装勢力が関与するチャド情勢の推移に対する南ア政府の懸念を表明した。また、同大統領は、アフリカ大陸における紛争を終わらせる一環としてチャドに平和と安定をもたらすために、暴力を即座に停止することが必要である旨述べた。ラマポーザ大統領は、「デビー大統領を含め、あまりにも多くの人の命を奪った暴力を最も強い言葉で糾弾する。我々は、平静と戦闘の停止を訴える。」と述べた。

3 経済

<経済指標>

●消費者物価指数

2021年3月の消費者物価指数（CPI）は前月から0.7%上昇、年間消費者物価インフレーション率は前月に比べ0.3%上昇した。（南ア統計局、4月21日）

●為替レート

2021年4月30日付（南ア準備銀行）

7.5703 ランド/円

14.3799 ランド/米ドル

17.3961 ランド/ユーロ

●製造業生産高

2021年2月の製造業は、前年同月比2.1%減。主なマイナス要因は、石油、化学製品、ゴム及びプラスチック製品で8.4%減、鉄鋼、非金属製品、金属製品及び機械で4.8%減、家具及び‘その他’製造業で17.0%減。また2020年12月～2021年2月の3カ月の季節調節後生産高は2021年9月～11月の3カ月から0.3%増。3カ月ごとの比較では製造業10部門中の7つの部門で生産高増となった。（南ア統計局、4月8日）

●鉱業生産高

2021年2月の鉱業生産高は、前年同月比0.8%増。主なプラス要因は、鉄鉱石で65.7%増、マンガン石で21.6%増、その他非金属鉱物で12.6%増。また2020年12月～2021年2月の3カ月の季節調節後生産高は2021年9月～11月の3カ月から3.9%増。（南ア統計局、4月13日）

<出来事>

●アスペン社工場でJ&J社製ワクチンの生産を開始

3月29日、ラマポーザ大統領は、南ア国内で使用するための3,000万回分のJ&J社製ワクチンを生産すると発表。ワクチンはポートエリザベスにあるアスペン社の工場で製造され、既に生産が開始されている。同工場では、合計2億5,000万回分が生産され、2億2,000万回が他アフリカ諸国に送られる。

●**新開発銀行が南ア経済再建のため 10 億ドルの融資を承認**

8 日、新開発銀行がパンデミックからの経済回復を支援するため、南ア政府への 10 億ドルの融資を承認。同銀行は声明の中で、今次融資は南ア政府がパンデミックによる経済的影響を抑えること及び南アの経済回復を支援するものであり、公共部門で約 70 万人の雇用を創出することを目的とした大規模雇用政策のための資金になると説明。

●**高齢者向け電子ワクチンデータシステムの開始を発表**

16 日、ムキゼ保健大臣は、60 歳以上の南ア市民のため高齢者向け電子ワクチンデータシステムの開始を発表。エッセンシャルワーカー、密集度の高い生活者及び基礎疾患のある 18 歳以上も第 2 フェーズの接種対象であるものの、政府は高齢者の登録を優先。

4 警備

●**南ア治安情勢（路上に設置された突起物によるパンク及び修理中の強盗事件）**

ハウテン州を中心に、路上に設置された突起物により車がパンクさせられる、パンク修理中に強盗被害に遭うという事件が多発し、特に、N 4 及び N 1 における発生の報告が多く聞かれた。

車を運転する際は、安全速度と車間距離を維持し、路面や周囲の状況に注意して路上にある物を避ける運転が肝要である。万が一パンクした際は、強盗に狙われている可能性を念頭に、その場ですぐに停車せず安全が確保できる場所まで走行する、警察などに通報するという対応が必要である。